

## 教育委員会定例会（平成22年12月）会議録

1. 日 時	平成22年12月2日（木） 16:00～16:50
2. 場 所	新居浜市庁舎5階 53会議室
3. 出 席 者	委員長 太田 恵理子 委員 三木 由紀子、小野 正 師、宇野 征 一 教育長 阿部 義 澄 事務局長 高橋 康 文 総括次長 近藤 清 治 課 長 関 福 生、藤 田 秀 喜、曾 我 幸 一 伊藤 繁 次 郎 館 長 坂 本 睦 美
4. 教育長の 一般報告	教育長報告 11月分行事報告及び12月分行事予定について その他
5. 記録者氏名	社会教育課 竹林 栄一
	<報 告> 報告第 11号 専決処分の報告について (平成22年度補正予算[第4号]の議案送付に ついて) 報告第 12号 専決処分の報告について (新居浜市別子山ふるさと館及び新居浜市別子 山市民プールの指定管理者の指定についての 議案送付について) <その他>

<p>太田委員長</p>	<p>それでは、定刻がまいりましたので、平成22年第12回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、三木委員さんと、小野委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。平成22年第11回定例会会議録は、宇野委員さんと、三木委員さんに署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長の一般報告をお願いします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>11月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>5日 志縁人養成塾の特別講座が開催され、常磐大学の坂本登先生の講演がありました。</p> <p>6日 「新居浜こども検定」が開催され、別子銅山こども探検隊活動に参加していた子どもたちをはじめ、11名が学習成果の検定に挑戦しました。</p> <p>愛媛県立新居浜東高等学校の創立70周年記念式典が盛大に開催されました。永易恒夫氏による記念講演が行われました。永易恒夫氏は、昭和42年に卒業され、在学中に野球部主将として秋季県大会優勝四国大会3位の成果を残し、岡山理科大学に進学後、同大学の付属高校の数学教諭、また、同校の野球部監督として指導力を発揮し、同校を甲子園大会出場に導き、管理職として学校運営にあたった経験から「出会い そして 夢」との演題で行われました。</p> <p>7日 新居浜ライオンズクラブの結成50周年記念大会が開催され参加いたしました。新居浜ライオンズさんには、今年21回目の「中学生英語スピーチコンテスト」を共催していただいております。この大会を経験した中学生が、今年も県大会を経て、高円宮杯英語スピーチコンテストに県代表として参加しています。</p> <p>開始時は雨が心配されました校区文化祭が、宮西校区・高津校区・大島校区・泉川校区・船木校区・大生院校区・角野校区で実施されました。</p> <p>8日 地域経済同友会から、学校における読書活動の一助として市内全中学校に対して図書カードが贈られました。読書は豊かな心を育み感性を磨き、表現力を高めるなど、育ちゆく子どもた</p>

ちにとって大切にしたいもの、また、青少年の健全育成に資するものとの考えから、昨年度も贈られました。このような地域の方々のご支援に対して感謝しています。ありがたいものです。

ブーメラン世界大会 I Nローマで女子優勝、8月に開催されたジャパンカップで、女子として初めて総合優勝に輝いた近藤優子氏が、佐々木市長に表敬訪問され、投げたものが手元に返ってくるブーメランの不思議さを伝えられました。今回の素晴らしい成果に対して、新居浜市スポーツ賞が市長より贈られました。

9日 全国共済農業協同組合連合会愛媛県本部 J A新居浜より、小学生の登下校における交通安全の推進を目的に、市内各小学校に横断旗が贈られることになり、石井俊一組合長さんから贈呈を受けました。特に新小学一年生の交通安全のために活用したいものです。

平成22年度新居浜市中学生海外派遣事業アメリカ訪問団が深夜ではありましたが全員無事にあまり疲れた表情もなく帰ってきました。どのような体験を積むことができたのか12月18日の報告会を期待したいものです。

10日 第2回地域発達支援協議会が開催され、地域療育の在り方について協議をいただきました。

11日 小中学校音楽発表会が開催されました。昨年は、新型インフルエンザの感染の恐れがあるため、残念ながら中止といたしました。子どもたちの歌声が響き合うというのは何ものにも代えがたいものがあります。

第1回えひめこども新聞グランプリの発表があり、応募総数6025点の中で、グランプリ（最優秀賞）に中萩小学校1年生横田修也君、ピント賞（優秀賞）に泉川小学校6年生田中彩葉さん、また、協賛社賞に4名、入賞者に17点（18名）が受賞となりました。

12日 市教科外研修会が開催され、西中学校が特別活動会場校として、「食農と健康」の市の指定校として「食育研究の発表会」が開催されました。教員ばかりではなく、西中の全校生徒・保護者・地域関係者も参加し、これまでの取組について発表してくれました。みそ汁と米飯食への取組から、食べ物が目に見えにくいところで、体温や血流の変化に影響があることを理解することができました。同日、惣開小学校でも発表が行われました。

13日 広瀬歴史記念館平成22年度特別企画展「別子銅山が

育んだ社宅街－別子の山から新居浜へ－」の一つとして広瀬歴史記念館名誉館長の、末岡照啓氏による「別子銅山社宅街の形成と変遷」の演題で記念講演が開催されました。

新居浜市の出身で神戸市を中心に60年間にわたり、俳句界でご活躍の品川鈴子先生のご研鑽とご功績を顕彰する句碑が滝の宮公園に建立されました。昭和51年に苦勞して登られた石鎚山の思いを詠われた「雲海に 浮く 石鎚の 巖頭」の句が詠まれています。

14日 校区文化祭が新居浜校区・金子校区・金栄校区・浮島校区・若宮校区・垣生校区・神郷校区・多喜浜校区・中萩校区・別子山校区で実施されました。

16日 第4回愛媛県中学校体育連盟研究大会が川東中学校を中心に公開授業・研究発表・研究協議・講演が行われました。

岡山県新見市市議会文教福祉常任委員会のみなさんが行政視察として来新され、発達障害総合支援モデル事業についての事業の背景・ねらいと具体化までの経緯、事業の成果と今後の事業の展開計画等について説明を行いました。

17日と18日 岡山県井原市教育委員会の教育委員長・教育長さん等4名の委員さんが新居浜市教育委員会の「学校支援地域本部事業の取組」、泉川公民館での「地域における公民館の役割」、「英語活動や外国語活動への取組について」の視察研修のため、泉川公民館、泉川小学校、南中学校と新居浜小学校を訪問されました。

21日 「第26回新居浜愛球会チャリティー大会」が早朝にもかかわらず、和やかな雰囲気の中で開会式やゲームが楽しまれています。

22日 第32回少年の主張全国大会（主催・独立行政法人国立青少年教育振興機構）において第3席に該当する同機構理事長賞を受賞された、西中学校3年飯尾まいさんと、平成22年度「明るい選挙啓発ポスターコンクール」（主催財団法人 明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会ほか）において、文部科学大臣・総務大臣賞受賞の南中学校1年川口理沙さんが受賞の喜びを佐々木市長さんに報告されました。市長より二人の栄誉をたたえて市長表彰が授与されました。

23日 第30回愛媛県中学校駅伝競走大会兼第18回全国中学校駅伝大会県予選で男子は北中学校が初優勝、二位中萩中、三

位川東中、四位泉川中、女子は東中学校が二年ぶりの7回目の優勝を飾り、二位北中、三位川東中と、また、新居浜西中学校男女・角野中学校男女・船木中学校女子と上位の成果をしめしてくれました。このように、新居浜市から参加をした学校の健闘が見られたのは、生徒からの希望があった、トップアスリート事業による、松山大学駅伝部コーチの村井啓一先生や土佐礼子先生の指導、参加した生徒、そして、各中学校の先生方の協力の成果だと思えます。また、新居浜市陸上競技会の主催で、11月上旬に実施されている市内大会があり、身近な目標とするものがあることで、練習に力が入っていると思えます。新居浜の生徒たちにとって、運動面でも学力面でも、新居浜市内の高校でさらにその能力を伸ばしていくことができる教育環境をつくりたいものです。

平成18年から開催されている、新居浜中央ライオンズクラブと教育委員会の主催による「第5回新居浜市こころのこぼコンクール」が銅夢にいはまだ開催されました。今年は、マリオネット急行の演じる人形劇「泣いた赤鬼」が上演されました。小学校484作品、中学校334作品の応募があり、その中の28作品が表彰され、最優秀賞や優秀賞に選ばれた作品のうち10作品が朗読されました。家族でのこと、また、いじめにあい友達の支援で乗り越えることができた体験等、頑張っていこうとする決意や夢、希望など本人の心からの思いを語ってくれました。

24日 平成22年度新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会が、『差別の現実から深く学び、同和教育について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、人権意識を高め、差別をなくそうとする児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。』の研究主題に基づき、小学校では、船木小・金子小・神郷小・高津小、中学校では、船木中・角野中・東中学校で実施され、授業公開や分科会で研究協議により深めていきました。

25日から26日 ニームス環境監査が実施され教育委員会では神郷幼稚園、郷土美術館、王子幼稚園が審査を受けました。

26日 第2回小・中学校長研修会が人権・同和教育の視点から児童虐待の防止に向け、校長としてどのようなかわりや指導力を発揮すればいいのかを議題として協議が行われました。また、愛媛県東予児童相談所の山内幸春係長の「児童虐待について」と題しての講話が行われました。

平成22年度優良PTA文部科学大臣表彰を多喜浜小学校PT

Aが、また、日本PTA全国協議会会長表彰として前市PTA連合会会長の伊藤公一さんが表彰されました。

日本画家の廣川岳邦氏より、傘寿を記念して作成された「造形美60余年の軌跡・廣川岳邦作品集」が、市内の全小中学校の図書館と別子銅山記念図書館に参考にしてほしいと寄贈を受けました。

郷土美術館運営協議会が開催されました。

27日 三宅義行・宏美氏の三宅親子による「ふれあいトークショー」が開催されました。この企画は、平成29年に開催される愛媛国体に合わせて、国体開催地市町スポーツ振興事業で、新居浜市で開催されるウェイトリフティング競技の周知を図るために企画されました。また、28日には重量挙げ練習場においてウェイトリフティング教室が開催されました。

「ういめんずまつり2010」が、「自分らしく生きよう 元気だせ！」のスローガンのもと、女性総合センターの各種事業に取り組んでいるグループの発表が二日間にわたり開催されました。華やかなセレモニーの中、新居浜市歌合唱から開会式が執り行われました。

29日 平成22年度新居浜市小・中学校科学奨励賞の第一次審査会が持たれました。

30日 第5回新居浜市議会定例会が開催されました。

中・高特別支援教育コーディネーター連絡協議会が開催されました。中学校及び市内5高校のコーディネーターの先生方に加え、新居浜工業高等専門学校からも出席をいただき、情報交換等、研究協議を実施しました。

12月1日 文部科学省指定平成22年度学力向上実践研究推進校研究発表会が三カ年の成果の発表として、中萩小学校で開催されました。国語と算数を中心に授業公開が行われました。

その他、12月の主な行事予定について報告を申し上げます。

2日 第2回県学力診断調査

第4回就学指導委員会

3日 学校図書館機能強化事業講演会（別子銅山記念図書館）

5日 市P連音楽発表会

6日 県駅伝大会市長報告

科学奨励賞第二次審査

	<p>7日から9日 市議会本会議一般質問</p> <p>10日 学校図書館機能強化事業研究会（船木中） 児童生徒を守り育てる管内別連絡協議会 新居浜市立図書館運営懇談会（別子銅山記念図書館）</p> <p>13日 福祉教育委員会</p> <p>15日 道徳教育実践研究事業推進校研究発表会（北中）</p> <p>16日 市議会本会議 委員長報告・討論・採決</p> <p>18日 中学生海外派遣事業報告会</p> <p>19日 全国中学校駅伝大会北中男子チーム・東中女子チーム 出場</p> <p>23日 天皇誕生日</p> <p>24日 公立幼稚園・小中学校第2学期終業式</p> <p>28日 仕事納め</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの一般報告について、ご質問ありませんでしょうか。</p> <p>報告の中で他市から視察に来られたとあったのですが新居浜市の教育委員会が他の市の教育委員会から視察を受けていることは凄いことだな、名誉なことだなと思いました。その他、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、報告第11号、専決処分の報告について、平成22年度補正予算第4号の議案送付について、説明をお願いいたします。</p>
<p>近藤総括次長</p>	<p>はい。議案書8ページをお開きください。報告第11号専決処分いたしました平成22年度新居浜市一般会計補正予算第4号のうち教育委員会関係予算についてご説明申しあげます。議案書10ページをお開きください。</p> <p>&lt;以下、資料に基づき説明&gt;</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。ご審議よろしく申し上げます。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの専決処分のご説明でご質問ございませんか。</p> <p>はい。それでは、報告第12号専決処分の報告について、説明をお願いいたします。</p>

<p>近藤総括次長</p>	<p>はい。議案書19ページ・20ページをお開きください。新居浜市別子山ふるさと館及び新居浜市別子山市民プールの指定管理者の指定についてご説明を申しあげます。新居浜市教育委員会が管理する新居浜市別子山ふるさと館及び新居浜市別子山市民プールの指定期間が平成23年3月31日で終了いたしますことから、平成23年4月1日からの指定管理者を指定するものでございます。別子山ふるさと館及び別子山市民プールにつきましては、平成21年度から有限会社悠楽技が指定管理者となり管理運営してまいりました。当時の選定につきましては、緊急時の対応や別子山地域の他の施設との連携による一体的な管理運営で利用者等の利便性の向上などが期待できますことから有限会社悠楽技を非公募により選定いたしました。今回の選定につきましては、指定管理者制度が市民や団体に理解されてきたことを踏まえ、指定管理者による更なる市民サービスの向上などを図るため、公募を実施いたしました結果、有限会社悠楽技及び別子校区連合自治会の2団体から応募があり、新居浜市指定管理者候補選定委員会により、審査の結果、別子校区連合自治会が指定管理者候補として選定順位1位として判断をされましたので、別子山ふるさと館及び別子山市民プールの指定管理者に別子校区連合自治会を指定するものでございます。なお指定期間につきましては、平成23年4月1日から平成26年3月31日までの3年間を予定いたしております。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>何かご質問ございますか。よろしいですか。  それでは、その他に移ります。10月分の生徒指導関係について、報告をお願いいたします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>はい。生徒指導関係ですが、5日が締めになっておりますので12月分については、まだできあがっておりません。11月初旬に学校から送られてきた集計ですが、不登校児童・生徒は小学校・中学校合わせて78名となっております。ここ5年間では少なくなっているのですが9月からは若干、増えているという状況です。  次に、いじめに関する報告ですが、4月からの累計で24件のいじめを小学校・中学校で認知しております。11月で言えば小学校で1件、中学校で1件の報告を受けていますが、指導主幹・次長も含め対応しております。</p>

<p>太田委員長</p>	<p>不審者情報ですが、11月までに23件の不審者情報を発信しています。23件のうち16件が下半身の露出で、身体を触るということを含めると19件が性的に近いもので、圧倒的に多くなっているということが非常に気になります。以上です。</p>
<p>高橋事務局長</p>	<p>先ほど、教育長報告にもありましたが、12月議会の質問につきまして第5回新居浜市議会定例会一般質問要旨の通告をご覧いただきたいと思います。今回は10名の議員さんから質問がございしますが、そのうち8名の議員さんから教育委員会関係に対する質問が出ております。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>＜資料に基づき説明＞</p>
<p>高橋事務局長</p>	<p>報告、ありがとうございました。 ハチアレルギーについて何か問題が起こっているのでしょうか。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>いえ、問題が起こっているということではなく、ハチアレルギーは2回目刺されたら危ないということで学校での取組はどうか先生に対する周知はどうなっているのかという、ご質問がでております。</p>
<p>曾我発達支援課長</p>	<p>その他報告はありませんか。 発達支援課のほうから、お願いいたします。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>平成22年度後期の発達支援スキルアップ連続講座が、年明けまして5日・6日の2日間、特別支援教育士スーパーバイザー 渡部 徹先生をお招きいたしまして、市民文化センターの4階大会議室で開催されます。子どもの発達を考える特別支援教育の再検討という内容になっております。もし参加できる方はご参加をお願いしたいと存じます。</p>
<p>関社会教育課長</p>	<p>はい。社会教育課からでございますが、1件は地域交流センター、元金子公民館のあとに建てた建物でございます。建物は前年度、完成</p>

<p>太田委員長</p>	<p>していたのですが、今回、駐車場等が完成いたしました。その落成記念の式典が12月12日（日）13時30分からとり行われます。地元が地域の新しい拠点として皆で祝おうという思いで落成式を行うということでございます。お時間がございましたら、ご参加をしていただけたらと思います。また、この日には餅まき等も行われる予定です。その後、12月17日（金）19時から、記念講演会ということで、香川大学教授、生涯学習教育センター長 清國 祐二 先生が「これからのまちづくりについて」ということで地域交流センターの門出を祝福する意味合いでの講演会を行ってくださいます。こちらもお時間があれば、ご参加いただけたらと思います。</p> <p>あと1点が、お手元に教育委員の本年度の研修のスケジュールを配布させていただいております。本年度、予定といたしまして、平成23年1月27日（木）から28日（金）の2日間で研修を組ませていただいております。東京都の三鷹市、小平市の両市を訪問させていただけたらと考えております。三鷹市につきましては、小・中一貫教育構想ということで地域をあげてコミュニティスクール等を含めまして子どもを地域で支えるという取組を進めておる市でございます。全国的にも非常に高く評価されている市でございます。そこを訪ねて小・中一貫教育とコミュニティスクールの現状についての学習をさせていただきます。そして次の日は、小平市に行きます。ここでは主に放課後の子どもの居場所についての研修を行わせていただけたらと思っております。小平市のほうは具体的に小平第八小学校という小学校を訪ねて、放課後の子どもの現状も見学させていただくようなスケジュールになっております。スケジュールは少しきついですですがよろしくお願いたします。</p> <p>他になければ、次回の定例会の開催日を決めさせていただきたいと思っております。1月の定例会は、1月6日（木）の16時より開催させていただきます。</p> <p>それでは、平成22年第12回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p>
--------------	--

	委員名
	委員名